別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏 (法人にあっては名称)								住 (法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 564-0043						
名 株式会社HI-LINE								所 大阪府吹田市南吹田5丁目28番5号						
本票作成部署名:人事総務部														
主たる業種 分類 コード 44 業種名: 道路貨物運送業														
事業の 概 要 冷蔵・冷凍車によるコンビニエンスストアを中心とした食品輸送														
県内の 主 な 工場等	番号		工場等の名称					所 在 地						
	1	倉勇	倉敷共配センター					岡山県浅口市鴨方町小坂西2435-1						
	2	岡口	岡山共配センター					岡山県岡山市東区瀬戸町肩脊1320-3						
	3	常温	常温岡山センター					岡山県都窪郡早島町早島4358-6						
特定事業		①炒	《料等》	原油換算1,	500kl以	上 2017	マ・トラック	7100台、	タクシー2	250台以上	30	0₂換算3	,000t以上	
の該当要	件 ($lue{\Box}$	場等	の数		3 所	•	車両台	数 (②	該当の場	合)	127	台)	
温室効果ガス 基準年度(令和 1 年度) (令和 2)年度排出量 目標年度(令和 4 年度)														
			5, 288 t CO ₂				4, 755 t CO ₂ 5, 024 t CO ₂							
*****	番	· ·				景等の名称			(令和 2)年度排出量					
	(1 倉敷共配センター 							3, 155 t CO ₂					
		② 岡山共配センタ				_			1,074 t CO ₂					
主な工場の排出量	. (3	常温岡山センター					526 t CO ₂						
 V M LLL 重													t CO ₂	
													t CO ₂	
													t CO ₂	
		画期	間:	令	·和 2	2 年度	\sim	수 수	介和 4	4 年度	(3	箇年度)	
削減目標 達成状泡		✓	総排出量基準 (2)年度削減等		績目標		削減率 目標:		目標達	試	
)L		原単位	上基準		10. 1	%		5.	. 0 %	☑ 達/	戎	□ 未達	
(=)(() +	温:	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容						原単位当たり排出量						
(原単位基 の削減目標								基準年度 (2)年度 目標年度						
選択してい 場合に記入											,		,	
		<u> </u>						CO ₂ /()	CO ₂ /()	CO ₂ /()	
(該当事業				D D 五十		がいてー	77 + E-1	<u> </u>	日日 /干 小	先估(公壬		左击\	本中本州	
ベンチマー	·	对渗	R争兼	の名称		ベンチマー	ツ 指標	-		效値(令和	2	年度)	達成率等	
指標の状	况													

【削減状況の自己評価】 次世代高効率エンジン搭載車への代替えやハイブリッド車などの環境車の導入、コロナ禍による運行 台数減少により削減となった。

【推進体制】								
現状の環境車の導入の継続や効率的な配送ルートの確立などにより、排出量を削減								
【目標削減率達成のために実施	これで特置及び今後の取組】							
工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容							
	(令和2年度実施分) ・配送終了後、デジタコの結果に基づき、運行管理者がエコ運転のアドバイスを実施。デジタコの結果をランキング形式で公表し、エコ運転達成者のモチベーションをアップさせる。 (今後の実施予定分) ・設備入れ替え及び導入時に高効率かつ環境にやさしい機器の導入 ・車両入替時、環境対応車の積極導入(ハイブリッド車他) ・昨年に引き続き、配送員がエコ運転に取り組むより組の実施							
【森林保全等吸収源対策への取								
県内で の取組 無								
その他無								
【再生可能エネルギーの導入】								
県内で の取組 無								
その他無								
【その他特記事項】								